

社会の変化に適応する警察運営の推進

現状と課題

《現状》

- 社会構造の変化による価値観の多様化
- ワークライフバランスの推進等、多様な働き方に対する社会的要請の高まり
- サイバー空間の利用拡大、複雑多様化する犯罪や新たな脅威の発生



犯罪被害者等へのきめ細やかな支援に向けた部内教養



術科訓練の推進等
若手職員の早期戦力化



テレビ会議システムを始めとする
情報システムの整備

《課題》

- 県民の声の的確な把握とこれを反映した警察活動の展開
- 業務改善の促進やハラスメント対策等による職員が働きやすい環境の充実
- 社会の変化に柔軟に対応するための組織力の強化

推進事項と主な取組施策

1 県民の期待と信頼に応える施策の推進

- ① 県民の声への適切な対応
- ② 効果的な情報発信
- ③ 犯罪被害者等へのきめ細やかな支援
- ④ 県民の信頼に応える適正な業務遂行

2 活気に満ちた職場環境創出の推進

- ① 職員が働きやすい職場環境の充実
- ② 業務の合理化・効率化
- ③ 総合的な福利厚生施策
- ④ 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底

3 総合力発揮のための人的・物的基盤の強化

- ① 優秀な人材の確保と若手職員の早期戦力化
- ② 厳正な規律と連帯感のある組織の確立
- ③ 各種警察業務のデジタル化とセキュリティ対策の推進
- ④ 警察施設と装備資機材の計画的な整備